

巻頭 photo

高尾山の生きものたち

人気度抜群!

## メジロ (メジロ科)

メジロは古来から飼鳥として人気度抜群で、密猟行為の対象になってきましたが、最近では愛鳥思想の高まりや取り締まりなどによって、その犠牲になる鳥は減りつつあるようです。

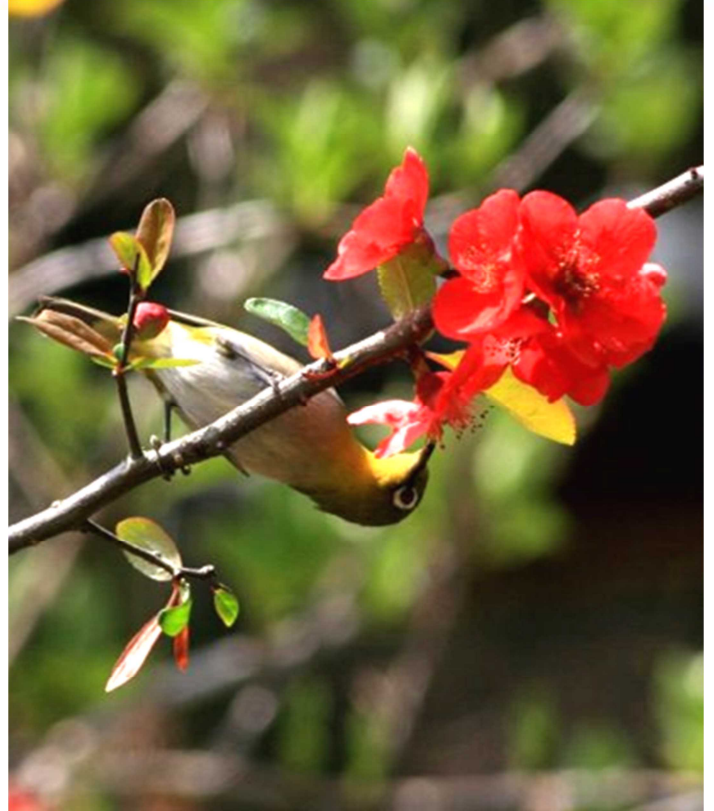
ボケの花に吸蜜に来たメジロを1mの距離から撮影しましたが、その可愛さにはウツトリ!

他の野鳥も人間を怖れなくなるとよいのですがネ!...

### 今月の一句

「赤い花 黄色い鳥が 春謳歌」

(フォレストサポートスタッフ 大作 栄一郎)



## 二美ちゃん 富ちゃんの



私は毎年、この時期を心待ちにしている。厳しい冬を乗り越えてきた「春の妖精」達に再会できるからだ。イチリンソウ、ニリンソウ、キクザキイチゲ、アズマイチゲなど、キンポゲ科の花が、私の好きな「春の妖精」達だ。

これらの植物は、春先にまだ葉が出ていない木々の木漏日を浴び、花を咲かせる。上層木の葉が茂るまでに、地下茎に栄養を蓄え、地上部は姿を消し、長い休眠に入るつかの間の植物である。これらの植物は、スプリング・エフェメラルと

呼ばれる。エフェメラルとは、短命の、はかない、といった意味で、「春の妖精」とも呼ばれている。

春に先駆けて私たちの目を楽しませてくれている「春の妖精」であるが、日影沢の川べりのニリンソウなどは以前より少なくなったように思う。上層木の繁茂状況等によるものだろうか。

タカオスミレ、エイザンスミレ、ナガバナスミレサイシン等のスミレ類もこれからが最盛期になり、アブラチャン、ダンコウバイなど多くの樹木も花を咲かせます。

春の一日、高尾山で花を愛でるのもいかがでしょうか。(二美)



アズマイチゲ



ニリンソウ